

大会概要(1次リーグ)

名称	2025年度 第49回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会 東海予選 1次リーグ
主催	(財)日本サッカー協会、東海サッカー協会、東海クラブユースサッカー連盟
主管	東海クラブユースサッカー連盟、静岡県サッカー協会、愛知県サッカー協会、静岡県クラブユースサッカー連盟
大会期間	2025年05月11日(日) ~ 2025年06月01日(日)
参加資格	2025年度、日本サッカー協会及び日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録されたチーム及び選手であること
参加チーム数	9チーム
大会方式	リーグ戦
試合方式	延長なし・PKなし
試合時間	前後半制 45分ハーフ(90分)
勝点	勝利 3点 / 引分け 1点 / 敗戦 0点
競技規定	<p>① 試合形式 ①リーグ戦方式 ②トーナメント方式 ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則「2025」による。 競技時間は90分で、ハーフタイムは15分とする。(前半終了のホイッスルから、後半開始のホイッスルまでを最大15分までとする。)</p> <p>② 順位決定 ① … 最終順位の決定方法は以下の通りとする。 ① 勝点 ② 得失点差 ③ 総得点 ④ 対象チーム同士の勝敗 ⑤ 抽選とする ② … 競技時間内に勝敗の決まらない場合は5分間の休憩後20分の延長戦を行い、なお決まらない場合はPK方式により勝敗を決定する。最終決定戦勝利3チームが全国大会へ出場する。 ③ チームスタッフ及び選手の大会エントリーはスタッフ5名以内、選手15名以上30名以内とする。(3種選手を含む) ④ 選手登録用紙は、試合開始80分前まで選手証と一緒に会場本部へ提出する。試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち9名までの交代を認める。但し後半の交代については3回(GKを含む)までとする。 ⑤ 延長戦の場合は、FP1名、GK1名の交代を認める。(前後半で2回交代のみの場合は延長でも可能)なお、各試合の登録後試合開始までの間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。</p> <p>⑥ ユニフォーム 正・副の両方を用意すること。なお、大会期間中の番号変更は原則として認めない。</p> <p>⑦ 負傷者は当該チームの責任において処置を行う。(傷害保険に加入しておいて下さい)</p> <p>⑧ 1次リーグ主審、副審2名を大会事務局より東海協会に依頼する。最終決定戦は審判:主審、副審2名、4thの計4名を大会事務局より東海協会に依頼する。</p> <p>⑨ 試合球 (最終決定戦) アディダス コネクト25コンペティション(ADF501CO)(Jクラブが用意する) (1次リーグ) 各チームでコネクト25コンペティションを用意する事が望ましい。</p> <p>⑩ 組合せ 抽選を行い、組合せを決定する。</p> <p>⑪ 大会エントリー それぞれ以下の期日までにエントリー表を東海クラブユース連盟及び静岡県クラブユース連盟に提出する(メール) ① 1次リーグ → 5月7日(水)まで</p>

	<p>② 最終トーナメント → 6月2日(月)まで</p> <p>⑪ 不可抗力による中断または中止</p> <p>試合が不可抗力(雷雨など)により中断となった場合、当該試合の取り扱いについては、以下とする。</p> <p>① 雷鳴が鳴った場合は会場担当と審判員の判断で選手スタッフは約20分間の避難を行う(会場担当は選手、スタッフ、観戦者の安全確保と天気予報等で周囲の状況を確認する)</p> <p>② 20分間雷鳴が鳴ることが無くかつ周辺の天気に問題がない場合は試合を再開する。</p> <p>【中断後、天気の回復が見込まれない場合】</p> <p>【1】後半25分を過ぎている場合は、中断時点での試合成立</p> <p>【2】後半25分を過ぎていない場合は、その日の試合を中止し東海 CY 連盟 U-18 で協議する</p> <p>会場担当と審判員は試合中断時の試合状況を確認しておく</p> <p>※雷が鳴った場合は JFA の指針に準じて対応する (雷フローチャートを熟読し、主審の判断を最大限尊重し安全を最優先に考慮する)</p> <p>【備考】</p> <p>● 1次リーグにおいて同会場に2試合予定されている場合(中断、中止の判断)会場の使用時間期限を考慮し、1試合目における雷雨等による中断はキックオフ時間から2時間30分までとする。</p> <p>例) 1試合目 12:30 キックオフ 2試合目 14:45 キックオフ 会場使用期限 17:30までの時 試合終了時間が15:00(キックオフから2時間30分)まで中断待機は出来る(2試合目の試合時間を逆算して中断時間を決定)</p> <p>● 中断後再開不能の場合</p> <p>◆ 後半25分前→中断時の状況から別日にて試合再開か別途日再開不能の場合中断時のスコアにて成立。</p> <p>◆ 後半25分後→中断時点でのスコアにて試合成立</p> <p>● 1次リーグにおいて会場に1試合のみ予定されている場合(中断、中止の判断)</p> <p>会場の使用時間期限を逆算し中断をおこなう。</p> <p>● 中断後再開不能の場合</p> <p>◆ 後半25分前→中断時の状況から別日にて試合再開か別途日再開不能の場合中断時のスコアにて成立。</p> <p>◆ 後半25分後→中断時点でのスコアにて試合成立</p> <p>● 最終決定戦において同会場に2試合予定されている場合(中断、中止の判断)</p> <p>会場の使用時間期限を考慮し、1試合目における雷雨等による中断はキックオフ時間から2時間30分までとする。</p> <p>● 中断後再開不能の場合</p> <p>◆ 後半25分前→中断時の状況から別日にて試合再開か別途日再開不能の場合は抽選にて決定する</p> <p>◆ 後半25分後→中断時点でのスコアにて試合成立</p> <p>※ 試合の中断、中止以降はクラブユース東海 U-18 理事会にて協議し最終判断を行う。</p>
順位決定方法	<p>優先順位</p> <p>(1)勝点</p> <p>(2)得失点差</p> <p>(3)総得点</p> <p>(4)当該チーム間の対戦成績</p> <p>(5)抽選</p>
警告の累積	警告の累積が 2 回で出場停止処分とする。
表彰	最終トーナメント勝利 3 チームが全国大会へ出場する。

大会概要（最終トーナメント）

名称	2025年度 第49回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会 東海予選 最終トーナメント
主催	(財)日本サッカー協会、東海サッカー協会、東海クラブユースサッカー連盟
主管	東海クラブユースサッカー連盟、静岡県サッカー協会、愛知県サッカー協会、静岡県クラブユースサッカー連盟
大会期間	2025年06月07日(土)～2025年06月08日(日)
参加資格	2025年度、日本サッカー協会及び日本クラブユースサッカー連盟に加盟登録されたチーム及び選手であること
参加チーム数	6チーム
大会方式	トーナメント戦
試合方式	延長あり・PKあり
試合時間	前後半制 45分ハーフ(90分) / 延長10分ハーフ(20分)
競技規定	<p>① 試合形式 ①リーグ戦方式 ②トーナメント方式 ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則「2025」による。 競技時間は90分で、ハーフタイムは15分とする。(前半終了のホイッスルから、後半開始のホイッスルまでを最大15分までとする。) ② 順位決定 ①・・・最終順位の決定方法は以下の通りとする。 ①勝点 ②得失点差 ③総得点 ④対象チーム同士の勝敗 ⑤抽選とする ②・・・競技時間内に勝敗の決まらない場合は5分間の休憩後20分の延長戦を行い、なお決まらない場合はPK方式により勝敗を決定する。最終決定戦勝利3チームが全国大会へ出場する。 ③チームスタッフ及び選手の大会エントリーはスタッフ5名以内、選手15名以上30名以内とする。(3種選手を含む) ④選手登録用紙は、試合開始80分前まで選手証と一緒に会場本部へ提出する。試合毎の登録は交代選手を含め20名までとし、うち9名までの交代を認める。但し後半の交代については3回(GKを含む)までとする。 ⑤延長戦の場合は、FP1名、GK1名の交代を認める。(前後半で2回交代のみの場合は延長でも可能)なお、各試合の登録後試合開始までの時間に、怪我など特別な理由により登録されたメンバーが当該試合へ出場することが不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。</p> <p>⑥ ユニフォーム 正・副の両方を用意すること。なお、大会期間中の番号変更は原則として認めない。</p> <p>⑦ 負傷者は当該チームの責任において処置を行う。(傷害保険に加入しておいて下さい)</p> <p>⑧ 1次リーグ主審、線審2名を大会事務局より東海協会に依頼する。最終決定戦は審判：主審、副審2名、4thの計4名を大会事務局より東海協会に依頼する。</p> <p>⑨ 試合球 (最終決定戦) アディダス コネクト25コンペティション(ADF501CO)(Jクラブが用意する) (1次リーグ) 各チームでコネクト25コンペティションを用意する事が望ましい。</p> <p>⑩ 組合せ 抽選を行い、組合せを決定する。</p> <p>⑪ 大会エントリー それぞれ以下の期日までにエントリー表を東海クラブユース連盟及び静岡県クラブユース連盟に提出する(メール) ①1次リーグ→5月7日(水)まで ②最終トーナメント→6月2日(月)まで</p>

⑫ 不可抗力による中断または中止

試合が不可抗力（雷雨など）により中断となった場合、当該試合の取り扱いについては、以下とする。

①雷鳴が鳴った場合は会場担当と審判員の判断で選手スタッフは約20分間の避難を行う（会場担当は選手、スタッフ、観戦者の安全確保と天気予報等で周囲の状況を確認する）

②20分間雷鳴が鳴ることが無くかつ周辺の天気に問題がない場合は試合を再開する。

【中断後、天気の回復が見込まれない場合】

【1】後半25分を過ぎている場合は、中断時点での試合成立

【2】後半25分を過ぎていない場合は、その日の試合を中止し東海CY連盟U-18で協議する

会場担当と審判員は試合中断時の試合状況を確認しておく

※雷が鳴った場合はJFAの指針に準じて対応する

（雷フローチャートを熟読し、主審の判断を最大限尊重し安全を最優先に考慮する）

【備考】

●1次リーグにおいて同会場に2試合予定されている場合（中断、中止の判断）会場の使用時間期限を考慮し、1試合目における雷雨等による中断はキックオフ時間から2時間30分までとする。

例) 1試合目 12:30キックオフ 2試合目 14:45キックオフ 会場使用期限 17:30までの時

試合終了時間が15:00（キックオフから2時間30分）まで中断待機は出来る（2試合目の試合時間を逆算して中断時間を決定）

●中断後再開不能の場合

◆後半25分前→中断時の状況から別日にて試合再開か別途日再開不能の場合中断時のスコアにて成立。

◆後半25分後→中断時点でのスコアにて試合成立

●1次リーグにおいて会場に1試合のみ予定されている場合（中断、中止の判断）

会場の使用時間期限を逆算し中断をおこなう。

●中断後再開不能の場合

◆後半25分前→中断時の状況から別日にて試合再開か別途日再開不能の場合中断時のスコアにて成立。

◆後半25分後→中断時点でのスコアにて試合成立

●最終決定戦において同会場に2試合予定されている場合（中断、中止の判断）

会場の使用時間期限を考慮し、1試合目における雷雨等による中断はキックオフ時間から2時間30分までとする。

●中断後再開不能の場合

◆後半25分前→中断時の状況から別日にて試合再開か別途日再開不能の場合は抽選にて決定する

◆後半25分後→中断時点でのスコアにて試合成立

※試合の中断、中止以降はクラブユース東海U-18理事会にて協議し最終判断を行う。

警告の累積

警告の累積が2回で出場停止処分とする。

表彰

最終トーナメント勝利3チームが全国大会へ出場する。